



ミライエ

観音寺の輝く未来へ市議会の動きをわかりやすくお伝えします

6月定例会のあらまし 2
4月臨時会の概要 4
一般質問 5
審議結果10



人口 58,871人
(2021.7.1現在 内外国人1,047人)
(対4月比247人減)

 検索 観音寺市議会

表紙写真の紹介

「息吹」

香川県立観音寺第一高等学校 2年 大平 雪乃

この作品は木の下で休憩しているときに撮影したものです。なにげない日常の中でも上を見上げるだけで、素晴らしい光景が広がっていることに気付くことができました。観音寺第一高等学校写真部では、見ていただいた人の心を動かせるような作品を作り出せるよう日々励んでいます。言葉では表せない思いや感動を、写真作品を通し伝えられたらうれしいです。

お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



6月定例会の主な議案

Pick up!

旅客運賃などについて、伊吹地区住民の運賃などを新たに定める

—議案第49号—

観音寺市航路事業施設条例の一部改正について



▲NEW IBUKI II

定例会が6月7日から24日までの18日間の会期で開かれた。一般質問は14日に7人、15日に5人が市政についてたずねた。各常任委員会では、付託された11議案について審査し、最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり、可決した。また、追加議案1件が提出され、原案のとおり可決した。



Pick up!

公共施設の休館日を利用状況に応じて変更するもの

- 議案第46号 観音寺市公民館条例の一部改正について
公民館の休館日を「規則で定める週1回の日」に改めるもの
- 議案第47号 観音寺市観音寺共同福祉施設条例の一部改正について
観音寺共同福祉施設の休館日を「日曜日」に改めるもの
- 議案第48号 観音寺市働く婦人の家条例の一部改正について
働く婦人の家の休館日を「日曜日」に改めるもの



Pick up!

— 議案第50号 —

令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第2号）

主な歳出

重度障害者の就労の機会の確保をはかる

- 重度障害者就労支援特別事業 305万円

新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保をはかる

- 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務委託料 3,364万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種支援業務委託料 7,456万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食業者などの営業継続を支援する

- 観音寺市営業継続応援金支給事業 5,793万円

低所得の子育て世帯の生活支援を行う

- その他世帯生活支援特別給付金支給事業 5,181万円

教育施設の新型コロナウイルス感染症対策

- サーモグラフィーカメラ
 - 小学校 266万円
 - 中学校 106万円
- アルコール消毒液など
 - 小学校 429万円
 - 中学校 143万円
- トイレ手洗い場蛇口の自動水栓化など
 - 幼稚園 124万円
 - 小学校 305万円
 - 中学校 494万円



老朽化したごみ収集車2台を更新する

- ごみ収集車購入 2,342万円



Pick up!

—議案第53号—
令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第3号）

特例貸付を利用できない世帯で、要件を満たす生活困窮世帯に
支援金を支給する

●新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 1,531万円

4月臨時会の主な議案

第3回4月臨時会の概要

令和3年第3回臨時会は4月22日に招集され、即日採決となった。

提出された4議案は、原案のとおり承認および可決した。中でも、議案第41号令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第1号）では、新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算が提出され、原案のとおり可決した。

Pick up!

—議案第41号—
令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第1号）

国の新型コロナウイルス感染症対策事業

●ひとり親世帯生活支援特別給付金支給事業 3,976万円
ひとり親世帯で児童扶養手当を受給している世帯などの児童1人につき5万円を支給

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

●小学校遠隔教育機器整備事業 1,493万円
タブレット端末購入費など

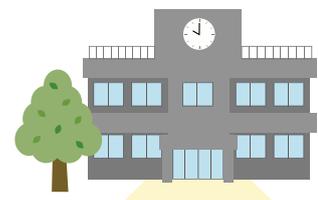
●中学校遠隔教育機器整備事業 1,053万円
タブレット端末購入費など

●体育施設等施設トイレ改修工事 6,818万円

●公民館等施設トイレ改修工事 2,479万円

●公園等施設トイレ改修工事 2,107万円

●観光施設等施設トイレ改修工事 1,239万円





白川 雅仁
公明党

次期「空家等対策計画」に明確な成果目標の設定を

答 弁
空家等対策協議会で検討する

【質問】現在の「空家等対策計画」では、「倒壊の危険性があり、対応の緊急度が高い」とされる不良度判定D、Eランクの物件を減少させていく具体的な目標が設定されていない。次期計画は、D、Eランクの危険空家の削減目標と達成に向けたプロセスを盛り込んでいただきたい。

【答 弁】現計画の期間は平成29年度から令和3年度までであり、管理不全により周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼす空き家が多くなってきたことから、所有者などへの指導強化や支援策の取り組みを進められるよう改定する必要がある。計画目標と成果指標は、「空家等対策協議会」において検討する。

【質問】管理不全空き家による危険を回避する目的で、緊急的に安全対策を講じるための条例を制定し、対応することはできないか。

【答 弁】空き家は所有者が管理するものであるため、適切な管理における助言や指導を行うことが基本姿勢と考えている。所有者不在の場合、議員提案の条例に基づく対応は、応急的に危険を回避する最小限の措置を行うことができるため、今後、調査研究を進める。



石山 秀和
公明党

新型コロナワクチン接種の円滑化対策は？

答 弁
65歳以上の高齢者の接種率は十分確保している

【質問】今後の接種計画を伺う。

【答 弁】6月から市内の一部医療機関で実施している個別接種が、他の医療機関へも広がり「かかりつけ医」での接種が可能となるよう三豊・観音寺市医師会などと協議している。その他の対策は国の動向を踏まえて進めていく。



所有者不明土地の現状は？

答 弁
個人と法人を合わせた土地・家屋の課税額357万3千円が賦課徴収できていない

【質問】特別措置法で相続登記は進んだのか？

【答 弁】公共事業や地域福利増進事業での土地の取用手続きは簡素化された。

高齢者へのスマホ活用支援は？

答 弁
「デジタル活用支援員」の支援事業を参考に検討する

【質問】行政としてどのような支援が必要か？

【答 弁】ワフチン接種のインターネット予約でも戸惑う場面が多く見られた。民間通信事業者と連携した事例を参考に支援方法を検討する。



茂 説問
自民新国会

風致地区内にある崩壊寸前の倉庫の進捗は

答 弁
県と協力し、全て撤去を目指す

【質問】昭和42年3月に竣工している江甫草山からホースパークまでの防潮堤をレンガ突堤までの間650メートル、引き潮時より6.5メートルの高さで県が今年度から整備することが決まった。

防潮堤工事を進めるにあたって7つある崩壊寸前の倉庫が邪魔になる。

12月議会の答弁では、県と協議しながら撤去したいということだったが、現在の進捗状況は。

【答 弁】県が策定している南海トラフを震源とする地震の被害想定を踏まえた海岸堤防などの対策が必要な整備箇所位置づけられており、堤防がない箇所は、新たに堤防を整理するほか、すでに堤防がある箇所についてもかさ上げを行う工事を計画していることである。

進捗状況は、国立公園内での工事となり、現在県において各種法律に基づく手続きのため、国などの関係行政機関と協議を行っていることである。

風致地区内の倉庫の撤去は、県の工事に合わせて全て撤去できるように、市としてもできる限りの調査を行い、問題解決に向けて県に対し、協力を強く要望したいと考えている。





大平直昭
壮志会

高齢者の移動支援事業の取り組み状況は

答 弁 令和3年度内に試行開始(1団体)でできるよう支援していく

〔質問〕本市で進めている高齢者の移動支援事業の概要と今後のスケジュールは。

〔答弁〕移動手段に困る高齢者が、買い物や通院などのために、安価な費用で自宅から目的地まで、自動車などにより、地域の実情に合った方法で移動できる仕組みづくりを構築するため、第2層協議体、生活支援コーディネーター、地域住民などと連携し、移動・外出支援のスキーム(仕組み)を新たに構築しようとする団体の中から、モデルとなる1団体にに対し、移動支援の仕組みの構築や運営に必要な費用の補助を行う。財源は、県の補助金を充てる。

今後のスケジュールは、公募を行い、その後、市内の希望団体の中から補助対象団体を決定し、令和3年度内に移動・外出支援の試行を開始できるように支援していく。



井下 尊義
自民新国会

伊吹観音寺航路事業
民営化の進め方は適正か

答 弁 審議会などでの答申を基に決め、適正である

〔質問〕市長の諮問機関として航路事業審議会、航路改善協議会があり、学識経験者として伊吹地区の自治会の代表や漁業協同組合の組合長などで構成される。そのような人に問題提起し、共に調査・検討・議論を行い、それらの答申を踏まえ、市としての方針を決め、議会に提出するのが道筋だと思うが、いかがか。

また、民間委託や第三セクターとしての運用ではだめなのか。旅客運賃は、のりあいバスと同額の100円にできないのか。

プロポーザル期間中、辞退届が提出された企業と市の協議は、不適正ではないのか。

〔答弁〕住民説明会を開催したのちに、審議会および協議会を開催し、それらの答申を踏まえ、市で民営化の方針を決定しており、進め方は適正であったと考える。

民間委託の際に国庫補助と認められるかは、国から明確な回答をもらっていない。補助航路としての第三セクターの経営状況は、把握できていない。

旅客運賃は、審議会で承認をいただいております。半額で進める。



篠原重寿
無所属(立憲)

高齢者に寄り添った
ワクチン予約手続きを

答 弁 今後、他市の好事例を研究し取り入れる

〔質問〕①電話予約時の市民の反応と、市としての対応は。②予約方法の改善策は。

〔答弁〕①「電話がつながらない」「つながった時には、予約終了」などの苦情が多くあり、大変ご迷惑をおかけし、申し訳なく思っている。②2回目の予約時には、電話回線を増設し、予約枠の確保を説明し、ご理解をいただいた。

水路等への転落事故を防ぐ具体的な対策は

答 弁 水路・道路の「危険度」を判定し、計画策定に生かす

〔質問〕①市内の転落事故の概要と分析は。②県の「用水路等転落事故防止対策ガイドライン」を踏まえた市の対策は。③事故防止への具体的な対策は。

〔答弁〕①最近5年7カ月間の重大事故は、県内では361件、市内では18件であり、それぞれカルテを作成し、状況を把握している。②県ガイドラインに基づき「用水路等転落事故防止対策実施計画」を作成する。③「計画」に従い転落防止柵などの設置と、市広報紙、ホームページを通じ、啓発注意を促す。





藤田 均
無所属(共産)

有機・低農薬食材の使用は小型給食施設の方がよいのでは

答 弁 高水準の給食を市内全体に均等に提供する

〔質問〕 学校給食には、残留農薬を含む輸入小麦使用のパンの提供はやめ、市内産有機農作物の活用を行うてはどうか。



〔答弁〕 輸入小麦の残留農薬は、県学校給食会が独自に検査機関へ依頼し、安全性を確認しており品質に問題は無い。有機農作物の食材を学校給食で利用することは継続的・安定的な供給確保などの課題もあるため、現時点では困難である。

冷凍食品会社閉鎖による、配置転換、希望退職、再就職支援は

答 弁 市は引き続きハローワークと連携し、今後の動向を注視する

〔質問〕 冷凍食品会社の閉鎖によって、3工場で働く約280人の従業員は配置転換が進められるほか、約100人規模の希望退職を募り、希望者へは再就職支援をすると言っていたが、現状は。

〔答弁〕 本市での新工場建設を懇願すべく県と東京本社へ出向いたが、閉鎖に係る具体的内容は聞いていない。現在当該会社からハローワークへ連絡はなく、ハローワークが状況把握のためヒアリングを実施する予定である。



友枝 俊陽
自民新国会

キャッシュレス決済還元やデジタルポイント事業の実施は

答 弁 市独自の持続可能な地域循環型システムの構築を目指す

〔質問〕 ①国のデジタル社会の実現に向けた取り組みとともに、キャッシュレス決済は確実に増えている。コロナ禍において全国的にキャッシュレス決済事業やデジタルポイント事業が普及している中で、本市は従来の商品券事業にとどまっているが、キャッシュレス決済還元事業の取り組みに至っていない理由は。②確実に市民が直接的な付与還元を受けることができ、地域経済が活性化するために、どのような目的をもって成果を生み出すかを見極めたシステムの活用が求められるかが。

〔答弁〕 ①県内他市が実施しているキャッシュレス決済ポイント還元事業は市民に限定したポイント還元ができない。手数料の無料期間終了後に加盟店の負担が増え、消費者などに係るデータの提供が乏しく検証材料として活用できないなどの理由により実施にいたらなかった。②市民が一体となり取り組める事業実施が必要。一過性で終わらず持続可能な地域経済の活性化を実現できる、市独自のデジタルポイント付与やデジタル商品券の発行など地域循環型システムの構築も視野に入れ進めたい。



安藤 康次
自民新国会

スマートインターチェンジ事業の説明を

答 弁 地元説明会を開催する

〔質問〕 事業計画による住環境の変化に対して反対の声も聴かれる。計画発表から、関係自治会には説明があったが、近隣住民に対しての説明がない。詳細設計、用地測量の段階で地域住民への説明会の開催を。

〔答弁〕 現在詳細設計に着手している段階である。詳細設計がある程度進み設計案がまとまった段階で改めて地元説明会を開催したい。

〔質問〕 スマートインターチェンジのアクセス道路ができる市道駅通り池之尻線の交通量がかなり増加する。高速道路利用車両や市道利用車両と地域の道路利用者との交通安全対策について考えを伺う。

〔答弁〕 市道駅通り池之尻線は一日約6,000台の交通量があり、スマートインターチェンジが開通すると約8,500台の車両が通行すると予想される。今回の事業に併せて、一部区間の歩道整備を行う。地域の道路利用者との交通安全対策が必要な箇所に対しては、適宜対策を講じていく。





伊丹 準二
自民新政法

新型コロナウイルス
ワクチン接種証明を

答 弁
現状では困難である

〔質問〕市民の安心に繋がるのでワクチン接種の証明書を個人・事業所に提示はできないのか。

〔答弁〕表示を行うことで、接種された個人の特定につながるので、現状では困難である。

『強い観音寺市』の実現は

答 弁
自己の進路を主体的に選択、決
定できる児童生徒育成に努める

〔質問〕義務教育で医療、介護、看護などの人材を育成できる観音寺市にできないか。

〔答弁〕キャリア教育の一層の充実が求められる。小学校では自分たちのまち探検や福祉施設への訪問、中学校では職場体験、社会福祉体験などを実施し、児童生徒一人一人が将来自立していくための勤労観や職業観を身につけさせることに取り組んでいる。

例えば、市内中学校では職場体験学習で事業所に出向き、社会で実際に活躍する大人に接する機会を持ち、広い視野で職業を捉える力を養うことを目指している。

今後とも各学校と協力しながら、発達段階に応じた系統的な教育を推進し、自己の進路を主体的に選択、決定できる児童生徒の育成に努める。



五味 伸亮
社志会

稲積山の配水に行政
支援を

答 弁
関係者と協議していく

〔質問〕稲積山山頂にある天空の鳥居のトイレへの配水作業は、地元の世話人が山頂に運ぶ作業を担っていた。トイレ設置当時からは何倍もの観光客、参拝者の増加から、連休などは連日の対応を必要とすることもある。送電から、夜景を楽しめる人が増え、自動販売機が設置されたように、配水により、利便性の向上と併せて新たな魅力の深化も期待される。将来、維持への不安の声も聴かれる中、市の観光資源の側面から、ポンプアップなどによる配水を提案する。

〔答弁〕提案のポンプアップによる配水など、その手法について検討および関係者との協議・調整などが必要であることから、調査・研究を進める。

キャッシュレス還元事業の提案

答 弁
調査研究をすすめる

〔質問〕一年を超えるコロナ禍において、自粛や将来の不安による消費の低迷から市内経済もひへいしている。そこで、消費喚起策として、市内経済の循環と、市外からのお金の流れを生むキャッシュレス決済還元事業を周辺地域と連携、実施を提案する。

〔答弁〕キャッシュレス化は国が推進する施策であり、また衛生管理面においても有効とされており、市としてもそれらを踏まえて、独自の還元事業、周辺自治体との連携も視野に調査・研究していく。



合田 隆胤
自民新政法

新型コロナウイルス
ワクチン接種について
偏りのない情報提供を

答 弁
きめ細やかな情報発信に
努める

〔質問〕新型コロナウイルスワクチンの接種について、もともと市民に寄り添った偏りのない情報提供が必要ではないのか。

〔答弁〕ワクチン接種は、発症予防効果や重症化予防効果などが期待されるいっぽう、安全性や有効性、副反応のリスクなどについての情報発信が求められる。また、感染予防効果も現段階ではわかっておらず、正確な情報を、わかりやすく伝えることで、ワクチンの接種について冷静に判断いただけるよう、きめ細やかな情報発信に努める。



利用可能な空き地を子どもの遊び場に！

答 弁
前向きに調査・検討をする

〔質問〕子どもたちが遊べる公園や広場でさえも制約が多い。新たな方向で、子どもの遊び場を考える必要がある。

〔答弁〕野外で安心して遊べる環境を整備していく必要性については認識している。市が所有する未利用地についても、「公共施設のあり方検討本部会議」において、前向きに調査・検討していく。



掲載できなかった一般質問

氏名	質問件名
白川 雅仁	<ul style="list-style-type: none"> ●インクルーシブ遊具について ●温室効果ガス排出量削減について ●がん教育について
詫間 茂	<ul style="list-style-type: none"> ●香川県・観音寺市の魅力について ●市道の拡幅について ●出前講座について ●自治会加入率について
大平 直昭	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスワクチンについて ●一の宮公園キャンプ場について
篠原 重寿	<ul style="list-style-type: none"> ●職員の働き方について
藤田 均	<ul style="list-style-type: none"> ●学校給食施設の統合問題について ●保安林(防風)行政について ●伊吹観音寺航路事業の民営化について

氏名	質問件名
友枝 俊陽	<ul style="list-style-type: none"> ●ヤングケアラーについて
五味 伸亮	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスワクチン接種について
合田 隆胤	<ul style="list-style-type: none"> ●人材育成について ●一の宮公園について ●市道国道長谷線について



新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、傍聴に関するお願い

新型コロナウイルスの感染が全国的に広がっています。3密（密閉・密集・密接）を回避するため、引き続き傍聴をお控えくださいますようお願いいたします。

なお、傍聴を希望される場合は、次の点にご協力ください。

- マスクの着用をお願いいたします。
- 手洗い、手指の消毒をお願いいたします。（議場入口に消毒液を準備いたします。）
- 傍聴日当日に発熱がある場合や、倦怠感がある、咳が出るなどの体調不良の場合は、傍聴をお控えください。

なお、本会議の様子は市議会ホームページ内の「議会映像」からご覧いただけます。



議案の審議結果

※提出議案などの詳細は、本紙2～4Pまたは市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

令和3年第3回（4月）臨時会

● 全会一致の議案

議案番号等	議案名	議決結果
議案第38号	専決処分の承認について（観音寺市税条例等の一部を改正する条例）	承認
議案第39号	専決処分の承認について（観音寺市都市計画税条例の一部を改正する条例）	//
議案第40号	専決処分の承認について（和解及び損害賠償の額の決定）	//
議案第41号	令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第1号）	原案可決

令和3年第4回（6月）定例会

● 全会一致の議案

議案番号等	議案名	議決結果
議案第42号	観音寺市議会議員及び観音寺市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第43号	観音寺市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について	//
議案第44号	観音寺市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	//
議案第45号	観音寺市火入れに関する条例の一部改正について	//
議案第46号	観音寺市公民館条例の一部改正について	//
議案第47号	観音寺市観音寺共同福祉施設条例の一部改正について	//
議案第48号	観音寺市働く婦人の家条例の一部改正について	//
議案第49号	観音寺市航路事業施設条例の一部改正について	//
議案第50号	令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第2号）	//
議案第51号	令和3年度観音寺市航路事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第52号	令和3年度観音寺市下水道事業会計補正予算（第1号）	//
議案第53号	令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第3号）	//

一般質問をスマートフォン・タブレットで視聴できます

市議会では、本会議などの様子をインターネットで生中継・録画放映しています。パソコンやスマートフォン・タブレットなどにより、気軽に視聴していただくことができます。より多くの方に視聴していただくための取り組みとして、各質問者の録画映像にリンクするQRコードを掲載しております。

ぜひご活用ください。

※QRコードの読み取りには専用アプリのインストールが必要です。
 ※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。



請願・陳情のご案内

<請願・陳情とは>

市議会では、皆さまの意見や要望を行政機関や議会に文書で伝える方法として「請願」という制度があります。

請願は、憲法などにより皆さまに保証されている権利で、請願を提出する場合には、本市議会議員の紹介が必要となります。

また、請願のように法律で定められた制度ではありませんが、請願と同様に意見や要望を行政機関や議会に伝える方法として「陳情」という方法もあります。陳情は本市議会議員の紹介は必要ありません。

<請願・陳情の取り扱いについて>

提出された請願・陳情は内容を審査し、願意が妥当で法律上、行財政上の実現性があると判断したものを「採択」、そうでないものを「不採択」と決定します。

請願は、受理されると所管の委員会に付託し、定例会（3月・6月・9月・12月）で審査されます。

陳情は、委員会に付託して請願と同様に取り扱うものと、参考に議員に配布するもの（内容が委員会付託になじまない等と判断されるもの）とがあります。

<陳情の審査を行わない例>

- 明らかに市の権限に属さない事項および市に所管する部署がない事項に関するもの
- すでに願意が達成されているもの、または実現の見通しが明らかなもの
- 明らかに実現性のないもの
- その他議会が関与することが適当でないと認められるもの



※詳しくはこちらのQRコードから市議会ホームページの「請願・陳情」のページをご覧ください。



令和3年 市民フォーラム 市民との意見交換会 オープンカフェ『ミライエ』 中止のお知らせ

令和3年に開催を予定しておりました、市民フォーラムおよび市民との意見交換会オープンカフェ『ミライエ』の開催を新型コロナウイルスの感染が全国的に広がっていることを踏まえ、昨年と同じく**中止**とさせていただきます。

ご参加を楽しみにしていただいていた皆さまには、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

令和4年の開催につきましては、現時点では未定ですが、新型コロナウイルスの感染状況などを踏まえながら、開催する際には改めて市議会だより「ミライエ」や市議会ホームページなどを通じてお知らせいたします。

広聴広報委員会では、これを機に市民フォーラムおよび市民との意見交換会の在り方を再検討し、令和4年の開催に向けて、市民の皆さまとより広く意見を交換できる場を設けられるように協議してまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



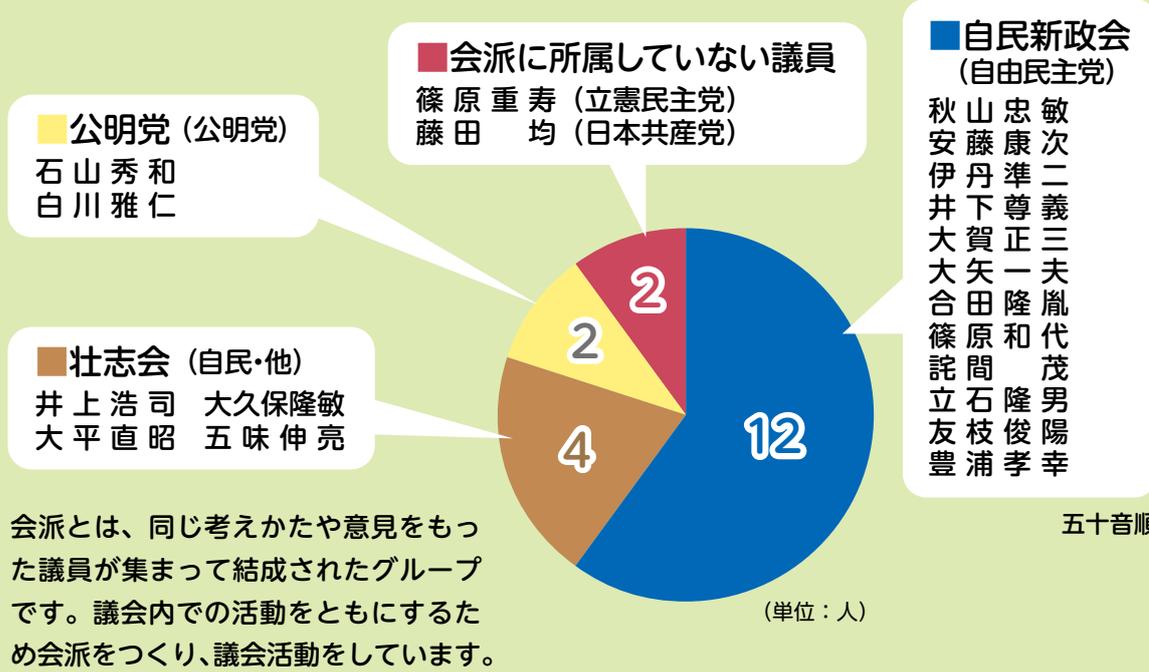
▲令和元年市民フォーラムの様子



▲令和元年市民との意見交換会の様子



観音寺市議会議員会派等別人数



会派とは、同じ考えかたや意見をもった議員が集まって結成されたグループです。議会内での活動をともにするため会派をつくり、議会活動をしています。

白川	石山	豊浦	友枝	立石	詔間	篠原和	合田	大矢	大賀	井下	伊丹	安藤	秋山	藤田	篠原重	五味	大平	大久保	井上
公明党		自民新政会											無共	無立	壮志会				

広聴広報委員会

委員長 友枝 俊陽
 副委員長 合田 隆胤

篠原 重寿
 井上 浩司
 立石 隆男
 篠原 和代
 白川 雅仁

24日	15日	14日	13日	9、10日	2日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議(一般質問)	本会議

9月定例会の予定

編集後記

強い日差しに向かい真っすぐと咲くヒマワリの花に、元気をもらうこのごろです。6月議会初日には白川市長から今限りで引退されるとの発表があり、26年間の市政を担ってこられたことに対し多くの議員が敬意と感謝の意を表されました。一般質問には12人の議員が立ち、36項目の質問を行いました。今議会では、一般質問や委員会審査に一般傍聴者も訪れられ、議会でのようなことが話し合われているかという関心の高まりを感じられました。11月には任期満了に伴う選挙となりますが、残された任期をコロナ対策をはじめ、諸課題にしっかりと向き合い議会運営を行ってまいります。

広聴広報委員長 友枝俊陽